

「大井川用水」

関東農政局

平成 2 1 年 6 月 5 日

農林水産省

平成21年度国営事業等再評価第三者委員会(第1回)

大井川用水地区現地調査・第三者委員会行程

日時:平成21年6月3日(水)

場所:大井川用水農業水利事業所

新幹線(こだま639号)	東京駅発	8:26
	掛川駅着	10:12

○JR「掛川駅」改札口(南口)集合 10:20

(バスに乗車→以下、①～⑦まで移動)

1. 現地調査

①大胡桃調整池	10:50～11:15 (25分)
(移動 5分)	
②菊川左岸幹線	11:20～11:30 (10分)
(移動 20分)	
昼食(菊川市内)	11:50～12:30 (40分)
(移動 20分)	
③中央幹線(末端用水路)	12:50～13:05 (15分)
(移動 15分)	
④グリーンファーマーズ藤枝 ・JA直売所	13:20～14:20 (60分)
(移動 15分)	
⑤枋山頭首工	14:35～14:50 (15分)
(移動 20分)	
⑥第三者委員会	15:10～16:40 (90分) ※事業所(5分休憩含)
(移動 20分)	
JR島田駅着	17:00

島田駅 発車時刻(上り方面)

JR東海道線・静岡行	島田駅発	17:04
〃	静岡駅着	17:31
JR新幹線ひかり478号	静岡駅発	17:36
〃	東京駅着	18:40

平成21年度
国営事業等再評価第三者委員会（第1回）
大井川用水地区
出席者名簿

[第三者委員会委員]

川口 良子	(株)川口建築都市設計事務所専務取締役
北田 紀久雄	東京農業大学国際食料情報学部准教授
向後 雄二	東京農工大学大学院農学府准教授
斉藤 秀生	財団法人自然環境研究センター主席研究員
佐藤 政良	筑波大学教授
藤沢 すい	島田市消費者グループ前会長
藤原 悌子	NPO法人 水のフォーラム理事長

(五十音順、敬称略)

[関 東 農 政 局]

岩田 勝男	整備部長（事業管理委員会委員長）
大梧 光照	農村計画部事業計画課長
小椋 好明	農村計画部農政調整官
三木 秀一	整備部水利整備課長
村下 秀文	整備部設計課事業調整室長（事務局）
林 範昭	事業調整係長（事務局）
川田 哲司	事業調査係長（事務局）
割田 謙吾	事業調整係員（事務局）

[大井川用水農業水利事業所]

三好	英幸	所長
古木	信也	次長
内田	寿夫	調査設計課長
中嶋	英夫	企画官
竹内	勝利	調査係長
平山	忠男	調査計画係長

事業概要

事業名	国営かんがい排水事業	地区名	おいがわようすい 大井川用水
都道府県名	静岡県	関係市町	しまだし やいづし かけがわし ふじえだし ふくろいし 島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、 おまえざきし きくがわし まきのほらし はいばらくん 御前崎市、菊川市、牧之原市、榛原郡 よしだちょう 吉田町
事業概要	本地区は、静岡県のほぼ中央に位置する大井川及び菊川などの扇状地として形成された沖積平野にあって、島田市他7市1町に跨る水田6,861ha、畑589haの計7,450haの地域であり、温暖な気候と良好な交通条件のもと、県内はもちろんのこと京浜及び中京方面に米やレタス、温室メロンなどの豊かな農産物を供給している農業地帯である。 本地区の基幹水利施設は、昭和22年度から昭和43年度にかけて実施された国営大井川農業水利事業により整備されたが、事業完了後約40年が経過し、施設の老朽化による機能低下が生じている。 また、営農形態の変化等による用水需要の変化、周辺地域の開発等による水田排水からの用水路への還元水の減少やため池の減少等による用水不足から、安定的な用水供給や適正な水配分が困難な状況になっている。 このため、本事業及び関連事業による地区内の水利施設の再整備を行うことにより、農業用水の安定供給、合理的利用及び管理方法の改善、本地域の農業経営の安定化を図るとともに、本地区の農業用水が従来から有している地域用水機能（防火用水、景観）の維持及び増進を図るため、国営農業用水再編対策事業（地域用水機能増進型）として実施するものである。		
要	受益面積 7,450ha（水田6,861ha、畑589ha） 主要工事計画 取水工1箇所、頭首工2箇所、調整池5箇所、幹線用水路29.8km、末端用水路74.2km、水管理施設（中央局1箇所、支局1箇所） 国営総事業費 56,500百万円（平成21年度時点 56,500百万円） 工期 平成11年度～平成26年度（平成21年度）予定（ ）は一期指定工事 対象施設（一期）平成11年度～平成21年度まで 川口取水工、栃山頭首工、大井川幹線水路、大井川左岸幹線水路、赤松幹線水路、向谷幹線水路、志太榛原幹線水路、小笠幹線水路（大井川水路橋） 対象施設（二期）平成11年度～平成26年度まで 菊川頭首工、大池、七曲池、谷田大池、大胡桃池、篠ヶ谷池、菊川幹線水路、菊川右岸幹線水路、菊川左岸幹線水路、掛川幹線水路、小笠幹線水路、赤松幹線水路、志太幹線水路、榛原幹線水路、末端用水路、水管理施設		

グリーンファーマーズ藤枝の概要

1. 基本情報

都道府県名	静岡県
市町村名	藤枝市
地区名	大洲
農業地域類型	都市的
取組主体の名称	中心的に取り組んだ組織: グリーンファーマーズ藤枝
	中心的に取り組んだ人物: 大石廣志 (代表理事組合長)
取組期間	平成17年2月 ~ 平成20年2月

2. 取組の背景

藤枝市の大洲地区では、平成5年頃から生産者の高齢化に伴い農地が荒れ始め、遊休農地が増加するとともに、個別の農家では、新たな農業機械の導入は困難な状況となっていた。

そこで、地域農家の代表の大石氏は、地元の役員（農業委員等）と相談し、遊休農地の解消策を同市と協議した結果、静岡県の「先進的農業生産総合推進対策事業」（国及び県の助成を受け、地元負担金1/3を拠出）を活用して、水稻作業を請け負う組織として、大洲受託組合を6年に立ち上げた。

3. 取組の概要

同組織は、地元の遊休農地を集積し、農業経営を行っている。

① 受託組合設立に向けた活動（平成5年11月頃）

地元の農業委員、地区副・支部長、JA大井川支店長及び市議会議員を集め、同組合設立に向けて集会を開催した。

② 農地の集積に向けた活動（平成6年～）

同組合の設立当初は、市、同JA等の協力により、地権者に対し取組の説明を行い、田の遊休農地の集積を行った。現在も、同JA等の協力により、農地の集積を進めている。

③ 農地利用についての活動（平成14年～）

同JAの仲介等により、6年契約で10a当たり年1万円を基本に地権者との話し合いにより、個別に借地契約を結んでいる。（無償提供の地権者もある。）

なお、17年2月には、認定農業者への登録や借地契約による農業経営への変更を契機に、受託組合から借地契約に基づく農業経営を行う組織として、農事組合法人「グリーンファーマーズ藤枝（大石廣志代表、組合員10人）」を設立した。

4. 取組の実績

経営体名	経営形態	主な農産物	面的集積の状況（面的集積面積）						農地の分散状況					
			取組前			取組後			経営農地の団地数		最も離れている農地間の直線距離 (km)		全農地を移動するのに要する時間 (分)	
			経営農地面積 ① (ha)	うち面的集積面積 ②(ha)	面的集積率 ②/① (%)	経営農地面積 ③ (ha)	うち面的集積面積 ④(ha)	面的集積率 ④/③ (%)						
									取組前	取組後	取組前	取組後	取組前	取組後
農事組合法人グリーンファーマーズ藤枝	C	米、麦、大豆	2.0	0.0	0.0	30.0	2.7	9.0	3	5	1.0	2.0	5	30

グリーンファーマーズ藤枝に係る記事を配布しておりましたが、
著作権の関係上、ホームページには掲載できませんのであらかじめご了承下さい。

位置図



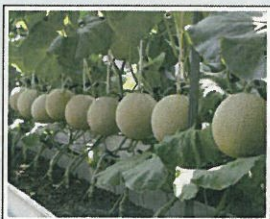
水路橋（神座側より）



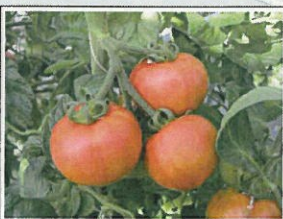
水田穂ばらみ



ハウスイチゴ



ハウスメロン



トマト

凡 例	
	受 益 地 (田)
	受 益 地 (地)
	富富用水路 (幫水路)
	富富用水路 指定工事 (湧水路)
	富富用水路 (1+2+3+4+5+環渠)
	富富用水路 指定工事 (1+2+3+4+5+環渠)
	富富取水用水路
	富富 調整 池
	富富 (字面) 取水 工
	富富 調整 工
	支線整備工区 (富富)
	支線既設修繕用水路
	富富調整池 (当初計画)
	内 市 界
	内 市 町 界
	支線調整工事調整区画

※本事業での整備対象路線名を[]囲みで示す。

要領が膨大であるため、現地調査配付資料については、表紙のみ掲載
別に公表している「再評価説明資料」に全文を公開

国営かんがい排水事業「大井川用水」地区

再 評 価 説 明 資 料



関 東 農 政 局